

例題 1

新型コロナワクチンに関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 新型コロナワクチンの接種は、緊急の措置として厚生労働省の通達に基づいて行われており、予防接種法の規定は適用されない。
2. 新型コロナワクチンの接種によって十分な免疫が獲得された者は、新型コロナウイルスに感染しても無症状あるいは軽症であるため感染に気付かず、他の人に感染させることがある。これをブレークスルー感染という。
3. 新型コロナワクチンの接種は、妊娠中の者については推奨されているが、授乳中の者については避けるべきとされている。
4. 新型コロナウイルスに感染したことがある者は、二度と感染することはないため、新型コロナワクチンの接種をしないこととされている。
5. 新型コロナワクチンには、mRNA ワクチンがある。これは、ウイルスのたんぱく質をつくるもとになる遺伝情報の一部を注射するものである。

正答番号 5

例題 2

スクリーニング検査に関する次の文中のア～ウに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

通常、スクリーニング検査では、陽性判定の基準値（どの値より異常であれば疾病を疑って陽性と判定するか）は固定されていない。陽性と陰性の判定をする境目の基準値を と呼び、敏感度と特異度を見ながら適切な値を設定する必要がある。

を高度な異常値から軽微な異常値に変更する、つまり、少しでも異常があれば陽性と判定するようにすると、 は上がり、 は下がる。

	ア	イ	ウ
1. カットオフポイント		偽陽性率	敏感度
2. カットオフポイント		偽陽性率	特異度
3. カットオフポイント		偽陰性率	敏感度
4. トレイドオフ		偽陽性率	敏感度
5. トレイドオフ		偽陰性率	特異度

正答番号 2